学校番号	414

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	(学)情報とプログラミング	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日々進化する ICT に対応する情報活用力を身に付けましょう。
必修科目「情報Ｉ」に基づき、経済産業省が推進する「DX リテラシー標準」にも対応します。
情報に関する知識や技術を実社会で必要に応じて活用できる能力を身に付けましょう。

2　学習の到達目標

① 情報社会に参加するための態度を身に付ける。
② 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。
③ データサイエンスを活用するための能力を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・情報と情報技術を活用するための基礎・基本的な技能を身に付け、目的に応じて、情報および情報技術を適切に扱っている	・さまざまな事象を情報とその結び付きの視点から捉える力 ・問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力 ・複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力	・自らの情報活用を振り返り、評価し改善しようとする態度 ・情報モラルや情報に対する責任について考え行動しようとする態度 ・情報社会に主体的に参画し、その発展に寄与しようとする態度

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	デジタル	アナログとデジタル 2進数 情報量 文字・音・画像 圧縮	a:アナログからデジタルへの変換を理解している b:デジタル化を理解するためのワークに取り組んでいる c:単元の振り返りができている	小テスト	(グループ)ワーク	振り返りアンケート
	コンピュータのしくみ	ハードウェア 入力装置と出力装置 処理装置 主記憶装置 補助記憶装置 ソフトウェア OSとアプリ	a:機器とソフトウェアのかかわりを理解している b:ハードウェアとソフトウェアを理解するためのワークに取り組んでいる c:単元の振り返りができている	小テスト	(グループ)ワーク	振り返りアンケート
2学期	ネットワーク	ネットワークのしくみ パケットとプロトコル IPアドレスとドメイン名 電子メール ネット検索	a:ネットワークのしくみを理解し、電子メールを正しく利用することができる b:パケットとプロトコルを理解するためのワークに取り組んでいる c:単元の振り返りができている	小テスト	(グループ)ワーク	振り返りアンケート
	ワード・エクセル	文書作成 文字の装飾 文書デザイン 表の作成 計算・絶対参照	a:ワードやエクセルの基本的な操作ができる b:課題に対して目標まで取り組んでいる c:単元の振り返りができている	実技テスト	ワーク	振り返りアンケート
	プログラミング	アルゴリズム 条件分岐と繰り返し プログラミング言語 プログラム作成	a:アルゴリズムを理解しプログラムを作成することができる b:課題に対して目標まで取り組んでいる c:単元の振り返りができている	実技テスト	ワーク	振り返りアンケート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度